



学校だより

No.12

平成23年10月7日

<http://www.satsukigaoka-e.edu.city.hiroshima.jp/>

平成23年度前期終了

平成23年度の折り返し地点です。前半期の子ども達の様子はいかがだったでしょうか。学校では、始業式、入学式を迎え1学年ずつ進級したばかりの頃と比べると、たくさんの事を学び、ずいぶん大きくたくましく成長したように思います。子どもたちが先生と一緒に日々学び、友だちと共に育ち、いろいろな経験をしたたまものだと思います。

前期終業式では、4年生の山本千夏さんと免出翔太君が作文を発表しました。二人とも自分の成長をしっかりと見つめての作文で、発表も堂々とできました。過去のつらかった経験や、うまくできなかった事を乗り越えての発表でした。これからも五月小全体としてと同時に、個々の子どもの成長にしっかりと目をむけていきたいと思います。

いじめ防止のキャッチフレーズ

平成24年度以降に取り組むためのいじめ防止のキャッチフレーズの募集が教育委員会からありました。本校でも児童から作品を募りました。以下のような作品がありました。共通した内容が多かったので代表として紹介し、作者氏名は掲載していません。いじめに対する思いは共通したものが多いのだなと思いました。どのキャッチフレーズを見ても、なるほどな、みんなわかっているのだなと感じ、心に響いてきました。キャッチフレーズが実践に結びついてほしいなと思います。

1年 いやがらせ だいきらい！

いじめをしても たのしくないよ

もうないしょばなしは しないでね

ひとはきずつくけどじぶんはきずつかないからいいの？こんどからはやめてね

2年 いじめはじぶんにかえってくる やさしさもじぶんにかえってくるよ

ことばのぼうりよく やめようよ

みんなみんなだれかにとってのたいせつな人

3年 いじめはね 一生心にのこるきず

みんな100%なかよし いじめは0%

わる口は ひとことだけでも きずつくもの

いじめをしない、けんかをしない事は、いじめを少なくする第一歩

人にいじめをしない、ゆるさない。

4年 心の傷は なおせない
いじめは はんざい
なくそう イジメは心がいたむ
いじめないで、だってみんな友だち
イジメは人生の中での1つのこうかい

5年 ちょっと待て、相手の気持ち考えて
自分がされたくないいじめ、人にはしない、やり返さない。
ナイフは体を傷つける凶器、いじめは心を傷つける凶器、どっちもダメ。

6年 消えてほしいのはいじめの心、守りたいのはやさしい心。
やってる人は気付かない、でもやられる人は忘れない。
やってる人は面白半分。されてる人は心にきずが・・・。
いじめは人の心をきずつけるもの。やってもかっこわるいだけ。
いじめを見て、見て見ぬふりをするのもいじめだよ。
いじめがなくなるとみんなが笑顔。
いじめ、弱い者がするもの。

個人懇談会

以前からお知らせしておりますよう、個人懇談会を以下の時間帯で開催いたします。学校と保護者がしっかり連携して、お子様のがんばったところはしっかり認め、今後さらにがんばって欲しいことについても話し合っていけたらと思います。また、学校や家、地域での様子も話し合えたらと思います。大変限られた時間で申し訳ありませんが、会がスムーズに進行いたしますようご協力のほどよろしく願いいたします。

10月11日(火)13:00～

10月12日(水)14:00～

前期のお礼

保護者の皆様には日頃より何かとお世話になりありがとうございました。子どもたちの成長もご家庭での確かな支えがあつての事だと思います。

先日のボランティア清掃にも例年にもましてお忙しい中、多数ご参加いただき、校庭、側溝や畑、樹木周りなどすみずみまですっきり美しくなりました。本当にありがとうございました。また、PTA役員の皆様には事前準備から当日の後片付けまで長時間にわたり、丁寧にいただき大変ありがたく思いました。重ねて御礼申し上げます。

それでは、後期も五月が丘小学校職員一同協力しあつてがんばって参りたいと思います。よろしく願いいたします。

